

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜市立七郷小学校		
実 施 期 間	平成26年11月1日(土)、12月6日(土)		
実 施 概 要	①「家族参観日」として、多彩な学年行事を計画し、来校された保護者や地域の方とともに参加型の学校行事を企画した。 ②「七郷子どもフェスティバル」に土曜授業の一環として参加し、地域の方とのふれあいを深める。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約500人	計 約600人
	地域関係者	約100人	
実 施 状 況	◆「家族参観日」では、文化の秋にふさわしい活動として、学年部の実態に合わせた学年行事を実施した。 ・低学年は「親子工作」をお父さんやお母さんと一緒になって楽しんだ。2年生は、生活科の活動として「遊びのお店屋さん」を親子参加型の授業として設定し、楽しんだ。 ・中学年は「福祉教育」として、ろう障がいのある方をゲストティーチャーに迎えて話を聞いた。また、4年生の連合音楽会での発表曲の披露もあり、保護者の方も感心して心の目で聞き入っていた。 ・高学年は、キャリア教育の一環として10人のゲストティーチャーによる出前授業を行った。いろいろな観点から働くことの意義や仕事のやりがい、楽しさについて教えていただいた。 ・なかよし学級では、学級園で収穫されたサツマイモでホットケーキを調理し、お客様のおもてなしをした。 ◆「七郷子どもフェスティバル」では、子ども会、青少年育成会等の地域団体との連携のもと、芋煮会、ゲームなどをして子ども、保護者、地域の方とのふれあいを深めた。		
成 果 及 び 課 題	<成果> ・学校開放デーと位置づけ、保護者だけでなく、祖父母はじめ地域の皆さんも参加された。開かれた学校であり、いつでも参観できる、いつでも教育活動について理解を得られるよう、多くの参観が見られた。 ・低学年の生活科では、来校者がお客さんとなり、参加型のふれあいもできた。中高学年では、障がい者や他業種のゲストティーチャーとのふれあいなどを知り、また体験を通じて多くを学ぶことができた。 <課題> ・来校者に対して、より学校の特色ある活動をアピールしていくかを検討し、イベント要素に終始しないよう、真剣に学習する姿も参観できるよう年間計画に配慮したい。		